



— 淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん —

月刊

ポケットあわじ



響け！島のメロディー

VOL.256

もくじ

P1 TAIYO COFFEE P2・ChizuRu&村上二郎 P3 おにおんリソグ P4 LIBEREAL・柏木英樹さん① P5 楽島風月・柏木英樹さん② P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



タイヨーコーヒー
TAIYO COFFEE

淡路 音楽の殿堂



美味しい食事を楽しみながらライブを楽しめます。



島内はもちろん
島外の音楽家も演奏します。



♪淡路牛のステーキ♪

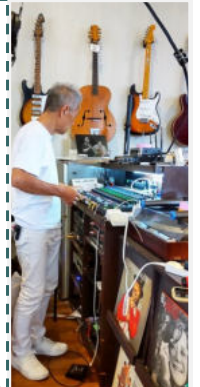


いろんなグループ
いろんなジャンルの
音楽が楽しめます♪



淡路島に響くメロディーが流れているのは、淡路市志筑の海岸近くにある“TAIYO COFFEE”。音楽仲間が集い、食事をしながらライブ演奏を楽しむことができる“ライブレストラン”です。2021年1月にカリヨン広場から移転し、名称も“タイヨー珈琲”から“TAIYO COFFEE”に変更。今ではライブの需要が高まり、音楽のジャンルや利用の仕方の幅も広がり、定期的にライブイベントが開かれています。食事やドリンクをオーダーすれば、出演者も観客も無料。オーナーの増田裕恒さん、誠子さんご夫婦が「夜も楽しめる店に」とステージを作り、ギターや歌を披露したのが始まりだとか。音響設備やバンドセットも整い、演奏には申し分のない音楽環境です。また、レストランで提供しているメニューも豊富で、淡路牛を使ったステーキや淡路島食材を使ったピザなどに舌鼓を打ちながらライブに参加できます。

“TAIYO COFFEE”のライブ会場には音楽好きの人達の熱気があふれ、海峡を越えて人と人がつながる空間が広がります。
(応援隊：瀬戸 由美子)





淡路島の歌「ふるさと淡路島小唄」 ChizuRu & 村上二郎



♪ 透き通るような歌声 ♪

♪ ギターの音色
かっこいいっ！ ♪

村上二郎さんは小学校6年の時、兄に影響されギターを始めました。やがてロックやジャズにも関心が広がりました。その中でも一番最初に影響を受けたのが伝説のバンド「ビートルズ」です。二郎さんは中、高、大学と音楽活動をしてメンバーにはプロになった方もいるそうです。社会人になって一時音楽から離れるも40歳から再開しました。

一方、ChizuRuさんは幼いころから歌うことが大好きで、社会人になってからボーカルスクールにも通い歌唱力を磨きました。

村上二郎さんとChizuRuさんとの出会いは2007年、二郎さんのバンドで女性ボーカルを探していたところ、共通の知人を通して紹介されたのが二人の出会いです。

やがてバンドのメンバーたちはそれぞれ仕事が忙しくなり、二郎さんとChizuRuさんは2人で演奏する様になり、現在のギターと歌を中心にしたシンプルで味わいのある表現スタイルが出来上がりました。

二人は、徐々に活動の場を広げていき、大阪の沖縄居酒屋「轟屋（ゴーヤ）」や奈良のスイーツ店「木風（こふう）」で定期的にライブを開催するようになり、常連客も増えてきました。コロナ禍前は高齢者施設でのボランティア演奏など様々な場所で年間100回以上のライブを行っていたそうです。

ふるさと淡路島小唄



懐かしい淡路の風景がたくさん出てくる 貴重なミュージックビデオ



コロナ禍前は
年間100回以上のライブを
行っていました。

♪ ちよいとあわじしーま ♪

♪ 岩屋出身の ChizuRuさん

淡路島を代表する歌になるよう
「ふるさと淡路島小唄」をライブで歌い、
YouTubeでも発信し続けています。

覚えやすいメロディーで
ええ曲やなー

淡路の風景こんなやったな。
なつかしい♪



応援隊の私が一番聞きたかったのは「どうして淡路島にこだわって、しかも『ふるさと淡路島小唄』を広めようとしているのか？」ということでした。その訳は、大阪の沖縄居酒屋「轟屋（ゴーヤ）」でライブをするようになり、沖縄の人たちは誰もふるさとの島唄をこよなく愛し歌い継いでいることを知ったのです。ChizuRuさんは淡路市岩屋のご出身ですが、同じ島育ちでありながら、淡路島の歌として即座に思い浮かぶ楽曲がないことに気付きました。そしてこの曲を淡路島を代表する歌の一つとして愛され後世にも残るものにしたいと思ったのです。

なぜChizuRu & 村上二郎さんが淡路島にこだわり『ふるさと淡路島小唄』をライブでも毎回歌い、YouTubeでも発信し続けているのか理由がわかりました。

私がChizuRu & 村上二郎さんに初めてお会いしたのは、四国でのマラソン大会です。その後の食事会でお二人の歌とギターが疲れた私の身体にゆっくりとしみわたりました。私も淡路島の島人（しまんちゅ）として、これからもChizuRu & 村上二郎さんを心から応援していきます。読者の皆様もChizuRu & 村上二郎さんのライブを聴く機会がありましたら、二人にお声をおかけください。

(応援隊：岡まさよ、専門員：今谷 正)

淡路の子どもたちにバズり中 「おにおんリング」



おにおんリング
Yu Mashiko & Deluxe



慶野松原

ミュージックビデオは、南あわじ市内の名所でダンスリレー

おにおん♪ おにおん♪
みんなでおにおん♪

益子侑さん おにおんリング



1回聞いたら
♪おにおん♪って
歌ってしまうよー



♪♪♪ キラキラ空におにおん! ♪♪♪ ピカピカ空気におにおん! ♪♪♪

あわじ島=オニオン（玉ねぎ）と言っても過言ではない淡路島の玉ねぎ。淡路島の顔となった玉ねぎのPRポイントを軽快なリズムに乗せた歌とダンスのミュージックビデオができました。曲のタイトルは「おにおんリング」、作ったのは淡路島を拠点に活動するバイオリニスト益子侑さん。パナソニックグループが展開する「あわじ音楽島」のプロジェクトマネージャー。島の名産品をアピールし、地域活性化につなげようと選んだモチーフは「玉ねぎ」。

バイオリンの音色にあわせて楽しく、そして華麗に踊るのはウクライナから淡路島に避難しているバレエダンサー。それだけではありません。よく見ると南あわじ市役所、うずしおクルーズ、JAあわじ島の皆さん、保育所や小学生（アフタースクール）のお友達。等々いっぱい。そして出てくる景色も玉ねぎの巨大オブジェがある「うずの丘大鳴門橋記念館」など見どころいっぱい。「島の子どもなら誰でも歌って踊れる曲にしたい」と益子さん。どこかでその曲を耳にしたらぜひ一緒に踊ってください。その時の為に動画を見て個人レッスンをしておいてね。

（応援隊：村上 紀代美）

しちほう! ターザン! アンサー! もみじ!
玉ねぎの品種が歌詞に出てきますよ~



←振り付けの先生による
ダンス動画です。



淡路島を中心に
世界で活躍中の
ロックバンド

多様性が「対立」ではなく「共存」する
穏やかな人の心の革新をめざしています。

Rayさんの打楽器教室
なごみ工房～笑む♪で
体験できます。



淡路島を中心に全世界で活動中のJapanese ROCKバンド LIBEREAAL (リベリアル)。

名前の由来はリベラル(おおらかな、自由)とリアル(ありのまま、現実)の融合。個人の自由、個性を重んじ国境、偏見、ジャンルなどの垣根にとらわれない。LIBEREAAL音楽活動を通じて『自分自身は何をやるのか?自分にしか出来ない事、考えてください。答えはあなたの中にある。外に向きすぎると中身がおろそかになる。憧れや趣向(外部)に傾きすぎると表面だけになる。自分自身の種を自分の手で育てて下さい、それは必ず見た事のない花を咲かせるでしょう。』国生みの淡路島から世界に新たな表現の音楽を探求し創造するLIBEREAALメンバーは左利きギター&ボーカルの

Yukito, 打楽器カホンのRay, DJのAmerの3名。2012年から音楽活動を2014年からバンド活動開始、2023年1月1日、ソロで活動していたDJ担当Amerが加わり現在のメンバーに。

2023年2月4日LIBEREAAL New Album『WHAT IS POP?』を発売、配信シングルとして発売の「マンモスは知っている」も収録されています。2023年3月1日、淡路市立図書館のキャラクターソング「ラブック」はLIBEREAALと柏木英樹氏により制作され、米国ミシガン州ウエストブルームフィールド図書館とのオンライン交流会にてアメリカ先行発表されました。淡路市立図書館にてCD聴けます。ぜひ、3人の響奏をお聞きください。早速LIBEREAALでググってみてね! (応援隊: 竹代 結)

LIBEREAAL公式HP→<http://libereal.net/> Facebook→<https://www.facebook.com/liberealband...>

シンガーソングライター

柏木 英樹さん (73歳)



教師時代



大学時代
吉田拓郎さんの
コンサートで
前座を務めました。



淡路を音楽いっぱいのに...

ご当地ソング色々
淡路島のキダタロー!?

淡路島で生まれ育ち、教師定年後はシンガーソングライターとしてご自分の生まれ育った故郷の魅力を歌い続けている人が淡路市育波の柏木英樹さん(73歳)です。実は柏木さんには40年位前からお世話になり、切っても切れないご縁です。それは娘が小5の4月、北淡町立浅野小学校から学校の雰囲気や友達関係など何もわからないまま室津小学校へ転校して、柏木先生に担任していただきました。先生も同じに室津小学校への転任だったので、娘にとっては「同じ経験だね」と言っていたき力強く感じたようです。どんなことにもチャレンジすることを応援し、失敗しても「平気、平気」と常に柏木先生に言葉をかけていただき、娘も先生のように前を向いて進んで行きました。

柏木先生は高校生の時、同級生がギターを弾いているのを見て「かっこいいな!」と思うようになり、「大学に入ったらギターをやろう!」と決意し、大学の先輩たちに教えていただきながらギターが上達して行きました。一年先輩には谷村新司さんがいて既にプロのような活動をしていたそうです。当時、関西フォーク旋風を巻き起こした岡林信康さん、高石ともやさんなどの影響を受けた柏木さん、オリジナル曲「流れ作業ブルース」を発表して皆さんから注目され、大学3年生の時、大阪府立青少年会館で吉田拓郎さんのコンサートの前座で歌うことになったのに、スポットライトを浴びた瞬間、頭の中が真っ白になったそうです。堂々と歌っている吉田さんの姿を見てさすがプロだなと感じたことだけは、今も忘れられないそうです。(P5下段へ) --->



オカリナという名称は、イタリア語で「オカ」はガチョウで「リナ」は小さいとかかわいいという語なので「小さなガチョウ」という意味だそうです。そういえば形状がガチョウの姿に似ていますね。

そのオカリナを演奏する4人グループが「楽鳥風月」。まずお聞きしたのはグループ名です。自然の美しい風物を表す言葉に「花鳥風月」というのがあります。その四字熟語にガチョウの音、音楽の「楽」を当てはめたそうです。

楽鳥風月の結成は2016年12月で、まもなく丸7年を迎えます。メンバーは喜田和太さん、友地裕さん、栗飯原栄さん、仲野弘美さんの4人です。メンバーが使う「吟オカリナ」は全てオカリナ作家である友地さんが製作しています。それぞれにオカリナの魅力をお聞きすると、喜田さんは「演奏していて楽器と一体になれる」友地さんは「ふるさとの土で作った楽器を演奏できる喜びがあります」栗飯原さんは「オカリナの音色が大好きです」仲野さんは「シンプルな楽器なので誰でも演奏できて関わりやすい」「楽

器が小さいのでポケットに入れて持ち運びができ、子どもからお年寄りまで気軽に演奏できる場所がいいですね。淡路島の自然の中で、のんびり演奏するのもいいのではないかな」と話されていました。オカリナは大きさによって音域が違うので4人で音を組み合わせ合わせて演奏します。島内外のいろいろなイベントで演奏しているそうです。またオカリナ教室での指導もされています。

メンバーの友地さんの「吟友工房」が主宰する「オカリナ島プロジェクト」という取り組みがあります。オカリナの製作やオカリナイベントの開催など、淡路瓦で製作したオカリナで地域の方や子どもたちが演奏し、オカリナにかかわるすべての人が笑顔になる、そんなプロジェクトだそうです。オカリナが淡路島の形に似ていることから淡路島にピッタリの楽器だとも話されていました。

手軽に持ち運びことができ、誰でも手軽に演奏できるオカリナ、皆さんもぜひオカリナにトライしてみませんか。

(応援隊：田処 吉久)

演奏予定は、Facebookの「楽鳥風月」で発表しています。問合せ：喜田さんメールアドレス kidakazuhiro@gmail.com

柏木英樹さん、 教員退職後280余曲を制作



淡路市育波145-3 TEL 0799-84-0161

(P4下段より) 柏木さんが教師になってみると、思っていた以上にやり甲斐がありました。音楽の時間は得意のギターが弾けるし、学級の歌や係りの歌をつくって、好きな音楽の経験を活かしていたそうです。2010年、37年間の教師生活を終えた柏木さんは、淡路島出身の大学生から「淡路島には歌がない。知っているのはホテルのコマーシャルだけ」と揶揄され、「それなら私が淡路の歌をつくってやろうじゃないか!」と、再びシンガーソングライター魂に火がつけました。

それ以来、淡路島の歌を中心に身のまわりで感じたことを歌にしています。代表作は淡路市のゆるキャラ「あわ神くんの歌」をはじめ、「年金人生」「幸せさがし」「ふるさといいところ」などなど、10曲、20曲と増え、70曲を超えるあたりから拍車がかかり、歌詞がポンポンと浮かんで曲ができるようになり、退職後、作った歌は何と280曲!、さらに淡路島の風景をちりばめたミュージックビデオも制作。「若いころは淡路島から出たくて仕方なかったけど、今は淡路島を音楽いっぱいにあふれる島にしたいですね」と、若々しい顔になって素晴らしい夢を語っていただきました。

(応援隊：廣岡ひろ子)

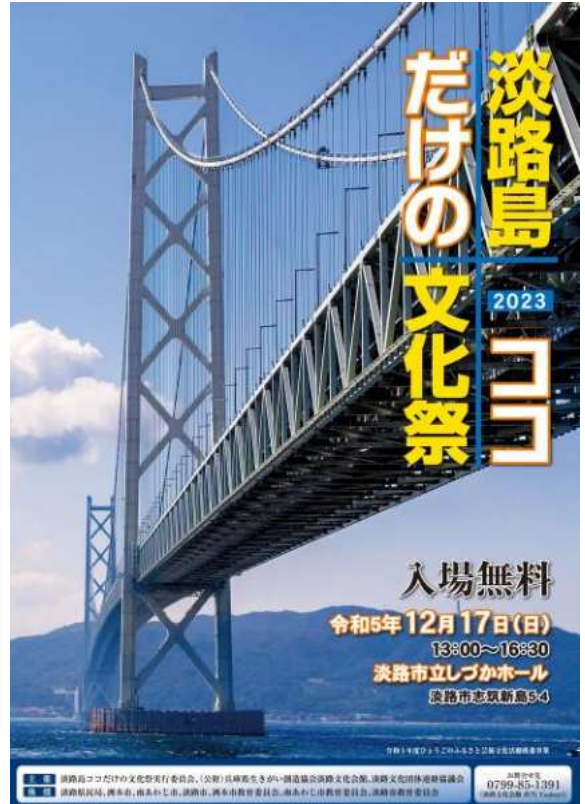


淡路文化会館からのお知らせ

淡路地域で保存・継承されている伝統芸能や民俗芸能、並びに淡路島をテーマとした創造芸能や淡路地域で活動するさまざまなジャンルの文化活動に取り組む団体のパフォーマンスをステージで発表します。是非お越しください。

出演順（都合により変更する場合があります。）

13:00~			14:00~		
①	opening ceremony (開会)	②	③	④	⑤
淡路三原高校 和太鼓部		淡路市 環く淡路市を広める会	津名高校 吹奏楽部	洲本市 あかね会	南あわじ市 福良さかな部保存会
15:00~			16:00~		
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	closing ceremony (閉会)
南あわじ市 太鼓衆 豊	淡路市 津名園土芸能保存会	洲本市 楽島風月	淡路三原高校 ダンス部	葦開中・高校 ジャズバンド部	



兵庫県淡路県民局からのお知らせ

このといた大使による縁結び交流会

※君との出会いが冬を駆ける※

独身男女の出会いイベントを開催します。素敵なお相手を見つけませんか。

【日時】 令和5年12月10日（日）13:30~16:00

【場所】 洲本総合庁舎（洲本市塩屋2-4-5）

【参加費】 1,000円

【募集人数】 男女各12人



※男性・女性とも：30歳以上50歳以下で淡路島在住、
在勤または淡路島出身の独身者

【応募締切】 令和5年11月10日（金）

【申し込み問合せ先】 淡路青少年本部（洲本市塩屋2-4-5）

【電話】 26-2150

【FAX】 24-6934

下記のいずれかの方法でお申し込みください

- ◆はばタン会員、あいサポ会員の方は必ずシステムからお申し込みください
- ◆会員でない方は、右上部に記載の二次元コードからお申し込みください
- ◆ひょうご出会いサポートセンターHPイベント情報からお申し込みください
- ◆参加申込書をお持ちの方は必要事項をご記入の上、上記申込み・問合せ先に FAX・郵送又は持参してください
- ※参加申込書がお手元がない方は淡路青少年本部までお問い合わせください
- ※電話によるお申し込みはできません

(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

☆永田青嵐顕彰全国俳句大会淡路島吟行バスツアー

淡路島内の景勝地を訪ね、俳句を詠んでみませんか？

■日時 11月23日（木・祝）

9時00分~15時30分

■募集〆切 11月6日（月）

■定員 30名(予約制) ■参加費 4,000円

■行程 成相寺~若人の広場公園~

ホテルニューアワジプラザ淡路島(昼食弁当・句会)

■集合場所 洲本ポートターミナルビル(9時00分)

☆第12回淡路花祭 フォトコンテスト作品募集

淡路島の魅力を伝える花にちなんだ写真作品を募集します。

■募集〆切 令和6年6月10日（月）当日消印有効

■テーマ： ①人・花部門 ②花の札所部門

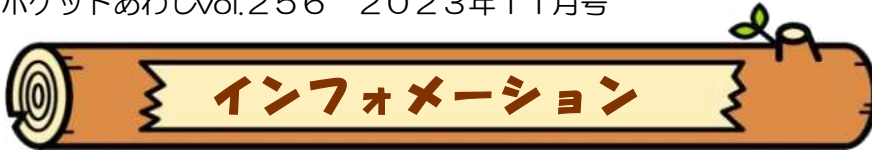
■対象写真： 令和5年6月~令和6年5月の期間内に、
淡路島内で撮影された写真

■応募資格： プロ・アマを問わず応募可能

※詳しくは協会HPをご覧ください⇒



申込・問い合わせ先： (一財) 淡路島くにうみ協会
電話：0799-24-2001 FAX：0799-25-2521
Eメール：awajishima@kuniumi.or.jp
ホームページ：https://www.kuniumi.or.jp



ご注意

各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

◆淡路市立しづかホール

〒656-2132淡路市志筑新島5-4
☎ 0799-62-2001 ☎ 0799-62-6465
Mail : info@shizukahall.com 休火曜日

神楽道-神楽健康教室-

初めての方も大歓迎！柔軟、ツボ押しなどの健康法・すり足などの基本所作・神楽舞実践稽古・古典的作法の指導・講和など。ご興味のある方は是非、体験してみてください。

【講師】表 博耀 (オモテ ヒロアキ)
日本国エンターテイメント観光大使・創生神楽宗家

【日時】11月30日 (木)
17:30-20:00

【場所】リハーサル室

【対象】幼児～(年齢制限なし)

【料金】¥1,500 (月1回) (初回体験 ¥500)

【服装】軽い体操のできる服装でお越し下さい。

篠笛・和太鼓教室生徒募集

日本古来の文化、大自然や生活と深く結びついた楽器を奏でて、音を楽しみます。また想像したものを形にし創造していく中で、自身を開放し表現できる力を育みます。ゆっくり基礎から学べます。

【講師】嶋本かおり (篠笛奏者)

足立七海 (和太鼓奏者)

【日時】●11月2日 (木)

〈篠笛・和太鼓合同教室〉

●11月16日 (木) 〈篠笛教室〉

18:00-19:30

※月1回篠笛教室 月1回篠笛・和太鼓合同教室開催

詳しくはホームページをご覧ください

【場所】リハーサル室

【料金】¥1,500 (1回) ※初回体験500円

【申し込み・問い合わせ】

淡路市立しづかホール

休館日：火曜日

◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
☎ 0799-25-3321 ☎ 0799-25-3325
休火曜日休館 時9:00～21:00

洲本市域学連携事業10周年記念シンポジウム

ソトコト編集長の指出一正さん、越境学習入門著書の石山恒貴さんを招き「冒険し続ける地域と人のつくりかた」を考える

11月19日 (日) 開場12:00
開演13:00

文化ホール「しばえもん座」
入場無料

お問合せ 洲本市企画情報部企画課
☎ 0799-24-7614

フラワーサークル千作品展示

洲本市文化体育館の定期教室「フラワーサークル千」メンバーによるブリザーブドフラワー作品展

11月25日 (土) 26日 (日)
エントランス

観覧無料

お問合せ 洲本市立文化体育館

淡路ハンドメイドクラブ 作品販売展

ハンドメイドの洋服、バッグ、染めスカーフ、和風雑貨、木彫り、その他いろいろ、展示及び販売

11月25日 (土)～26日 (日)
10:00～17:00 (初日は11時より)
会議室1A

無料

お問合せ 淡路ハンドメイドクラブ
担当者:小原(コハラ)
☎ : 0799-26-1818



イベント情報

◆淡路人形座公演案内

〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先
☎ 0799-52-0260 ☎ 0799-52-3072
Mail : awajiningyo@gmail.com

11月公演案内

淡路人形をまるごと(ボックスステージ・神事・人形浄瑠璃)を体感しよう!

①10:00～、11:10～、13:30～
15:00～

「ボックスステージ」「人形解説」
「戎舞」

②10:00～、15:00～
「ボックスステージ」「人形解説」
「戎舞」

11:10～、13:10～
「戎舞」「人形解説」

「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」

③10:00～、15:00～
「ボックスステージ」「人形解説」
「戎舞」

11:10～、13:30～

「人形解説」「傾城 阿波の鳴門 順礼歌の段」

大人 1,800円 中高生 1,300円
小学生 1,000円 幼児 300円

④10:00～、11:10～、13:30～
15:00～

「人形解説」・「ボックスステージ」

大人 500円 中高生 400円
小学生300円 幼児 100円

※上演内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

【定時公演】

10:00、11:10、13:30、15:00

※30名様以上の場合、下記の時間帯で臨時公演も可能です。

※15日前までの事前予約が必要です。

【臨時公演】

9:00、16:00

【11月の休館日】

2日 (木) 7日 (火) 8日 (水)
15日 (水) 16日 (木) 22日 (水)
25日 (土) 26日 (日) 29日 (水)

インフォメーション



ご注意

各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをさせていただきますようお願いいたします。

◆兵庫県淡路夢舞台公苑温室

あわじグリーン館

〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎ 0799-74-1200 ☎ 0799-74-1201
時 10:00~18:00(最終受付 17:30)

あわじグリーンフェスティバル2023

世界の収穫祭を楽しもう!

9/9(土)~11/5(日)
入館料:大人750円 70歳以上370円
高校生以下無料

大空間を彩るカラフルなポタニカルデコレーション!「光と花のウインターガーデン2023」

11月18日(土)~
2024年1月14日(日)
入館料:大人1000円
70歳以上500円
高校生以下無料



イベント情報

ショップの開催概要
〜作り手の思いと地域振興に込めて〜
日時: 令和5年11月18日(土) 13:05~16:00
場所: 淡路市立中央公民館 多賀公民館
講師: 成瀬 孝一氏
淡路市立中央公民館 多賀公民館 協賛

イベント情報

◆淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600
☎ 0799-85-1391 ☎ 0799-85-0400
時 9:00~16:00 観覧無料

2023淡路市人権尊重ポスター・標語入選作品展

11月1日(水)~11月15日(水)
9:00~16:00(最終日14:00まで)
県民ギャラリー

2023兵庫県文化賞受賞者小品展

兵庫県文化賞受賞者による色紙及び小作品の展示です。作品は入札により購入することができます。

11月8日(水)~11月11日(土)
9:00~16:00 (11月8日は13:00~)

美術展示室

「美サロン展」(美術展ボランティア作品展)

淡路文化会館「美術展ボランティア」メンバーによる作品展です。

11月17日(金)~12月5日(火)
9:00~16:00
県民ギャラリー

久留米敏仁写真展「出会いの風景」

11月30日(木)~12月12日(火)
9:00~16:00
美術展示室

Awaji Art Circus Presents

『アリスIN淡路島』

【日時】2023年11月3日(金・祝)

~11月7日(火) 14:00開演

6日(月)のみ18:30開演 開場は30分前

詳細やチケット予約は公式HPより

◆南あわじ市滝川記念美術館 玉青館

〒656-0314
南あわじ市松帆西路1137-1
☎ 0799-36-2314 ☎ 0799-36-5408

秋季特別展「海と大地と弥生人」

自然は多くの恵みを与えてくれる一方で恐怖をもたらす存在です。弥生時代の人々がたいなる自然に対して行った「祀り」、そして「祈り」を木製品や土製品など、さまざまな出土資料から読み解きます。是非ご覧下さい。

10月4日(水)~12月3日(日)
9:00~17:00

(入館は16:30まで)

休館日:月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

大人 500円 高大生 300円
小中生 150円

小中生は「ココロカード」

「のびのびパスポート」

利用可、入館無料



編集・だ・よ・り

長かった猛暑。皆様どんな秋をお迎えになりましたか。十月の休息期を経て、好季節のスタート。十分楽しみましょう。人生のリズムに乗りましょう。

《応援隊: 米田 静子》

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,000部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願ひします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。
(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会
〒656-1521淡路市多賀600
☎ 0799-85-1391 ☎ 0799-85-0400
E-mail: a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp
HP: https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

